

2015くらしのサポーター通信

平成26年度 相談受付状況

ハイライト:

- 今月のテーマ
 - ・平成26年度 相談受付状況
 - ・キッズデザインを御存じですか?～子どもの事故を未然に防ぐ安全・安心な商品～
- お知らせ
- くらしのコラム
 - 地産他消～間違いではなく、他産地消も～

徳島県消費者情報センターでは、お受けした消費生活相談の状況を、毎月、ホームページで公表しています (<http://www.pref.tokushima.jp/shohi/soudan/>)。平成26年度の消費生活相談の受付状況を取りまとめましたので、その概要を説明します。

● 相談件数

平成26年度に徳島県消費者情報センターに寄せられた相談件数は、3,136件で、前年度の3,055件から81件(2.7%)増加しました。相談件数は、平成17年度(6,702件)から平成24年度まで減少を続けていましたが、平成25年度に9年ぶりに増加に転じており、平成26年度も引き続き増加しました。

● 相談内容

相談内容を商品・役務別で見ますと、

- 1位 デジタルコンテンツ・・・・・・・・・・560件(447件)
- 2位 インターネット通信サービス・・・・196件(130件)
- 3位 商品一般・・・・・・・・・・・・・・・・182件(152件)
- 4位 役務その他・・・・・・・・・・・・・・126件(105件)
- II レンタル・リース・貸借・・・・・・126件(123件)

()内は前年度の件数

となっています。デジタルコンテンツやインターネット通信サービスに関する相談の増加が目立ちます。前年度183件で2位だった健康食品に関する相談は、74件で9位となっています。

「デジタルコンテンツ」は、インターネットを通じて得られる情報サービスに関わるトラブルです。アダルトサイトの利用料が未払いであるという架空請求や、年齢確認をクリックしただけで請求画面になり消えないというワンクリックサービスなどの相談が寄せられています。

「インターネット通信サービス」は、モバイル向けではないインターネット通信に関する相談です。「電話勧誘販売でプロバイダの契約をした



が解約したい」という相談が多く寄せられています。その場ですぐに契約せず、事業者の信用性や価格、サービスの内容をよく確認しましょう。

「商品一般」は、商品に関する相談のうち、特定の商品に分類できない相談です。不審な電話やはがきの架空請求の相談が含まれます。

「役務その他」は、金融・保険、運輸・通信、教育、教養・娯楽、保健・福祉のいずれにも該当しない役務に関する相談です。「登録された個人情報削除する」などと持ちかける劇場型勧誘やワンクリック請求を解決するという調査会社に関する苦情が含まれます。

「レンタル・リース・貸借」は、商品や不動産を賃貸借する場合の相談です。借家やアパートの退去時の原状回復義務などの相談がよく見られます。

● 年代別

- 年代別の相談件数では、40歳代が477件（対前年度比120.2%）で1位、60歳代が466件（対前年度比91.7%）で2位、50歳代が439件（対前年度比111.4%）で3位となっています。
- 60歳代以下のすべての年代で、「デジタルコンテンツ」に関する相談が1位となっています。70歳代では「商品一般」、80歳以上の年代では「健康食品」に関する相談が1位となっています。

● 販売購入形態別

- 通信販売が930件（対前年度比116.3%）で1位、店舗購入が728件（対前年度比104.7%）で2位、電話勧誘販売が391件（対前年度比98.7%）で3位、訪問販売が336件（対前年度比85.5%）で4位となっています。
- 本物そっくりで作られた偽サイトでブランド品を注文し、代金を前払いで振り込んだが、商品が届かない又は偽物が届いたという相談が急増しています。インターネット通販を利用する際は、住所、電話番号等が表記されているか（実在するか）など、信用できる業者かどうか確認しましょう。また、できるだけ前払いは避けましょう。

● その他

- 架空請求に関する相談が231件（対前年度比215.9%）と急増しています。内訳は、メール151件、ハガキ78件、電話2件となっており、ハガキによる架空請求が再び増加しています。
- 未公開株、公社債、ファンド型投資商品等の金融商品に関する個人からの相談は72件あり、60代以上の方からの相談が75.0%（54件）、男女別では女性が62.5%（45件）を占めるなど、高齢の女性に特に注意が必要です。「必ずもうかる」「権利を譲ってほしい」「宅配便でお金を送ってほしい」と言われたら詐欺です。高齢になると判断力が低下します。家族や福祉関係者などによる見守りが大切です。

キッズデザインを御存じですか？ ～子どもの事故を未然に防ぐ安全・安心な商品～

1歳から13歳までの子どもの死亡原因の上位は不慮の事故です。事故を減らすためには、保護者が見守り、子ども自身が危機回避能力を身に付けていくことが大切ですが、製品やサービスをうまくデザインすることによっても、事故を減らすことが可能です。

NPO法人キッズデザイン協議会では、「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン」「子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン」「子どもたちを産み育てやすいデザイン」の3つのデザインミッションのもと、市販製品等を評価し、品質の高いものを表彰しています。受賞作品にはキッズデザインマークを付与するとともに、ホームページで紹介しています。

ベビーコロール



第5回最優秀賞(2011年度)

受賞理由

丸みを帯びた独特の形状は、従来のクレヨンのイメージをくつがえすもので、幼児独特のグーで強く握ってぐりぐり書いても折れません。

乳幼児が飲み込めないサイズですが、中空構造にしており、万が一飲み込んだ場合でも気道を確保する工夫をしています。材質も安全の配慮があり、直接洗える点も衛生面で有効です。

サイズ調整中敷搭載シューズ



第6回最優秀賞(2012年度)

受賞理由

子どもの身体の成長に伴うシューズのサイズ問題と、できるだけ長く履かせたいと思う親の願いを、中敷きの交換という身近な発想で同時に解決した良品です。長く履き続けるという精神のみならず、成長期の子どもの足への負担や変形を防ぐ商品となっており、また兄弟姉妹でシューズをシェアできるなど、多くのメリットを併せ持っています。

●キッズデザイン協議会ホームページ <http://www.kidsdesign.jp/>

●過去受賞作品検索サイト <http://www.kidsdesignaward.jp/search/>

徳島県消費者情報センター

〒770-0851

徳島市徳島町城内2番地1

とくぎんトモニプラザ 5階

- ・相談電話 088-623-0110
- ・啓発受付 088-625-8285
- ・事務担当 088-623-0612
- ・ファクシミリ 088-623-0174

電子メール

t-shouhi@mail.pref.tokushima.lg.jp

ホームページ

<http://www.pref.tokushima.jp/shohi/>

くらしのサポーター通信はこちら

<http://www.pref.tokushima.jp/shohi/supporthp/>



「消費者教育推進大使」
すだちくん

お知らせ

平成27年度徳島県消費者大学校学生募集について

徳島県消費者大学校は、消費者問題に関し、消費者自身の問題対処能力の開発を援助し、将来は地域の消費者活動を推進するリーダーの養成を目的とする講座です。平成27年度消費者大学校の学生を次のとおり募集します。

【応募資格】

- (1) 県内に在住する満18歳以上の男女であって継続して全講座を受講できる方
- (2) 消費者問題や消費者活動に関する学習意欲がある方
- (3) 卒業後は地域の消費者活動のリーダーとなる意志がある方

【定員】 60名程度（先着順）

【実施内容】 開講日 平成27年6月20日～8月8日の
毎週土曜日 計8回

場所 とくぎんトモニプラザほか

【諸費用】 授業料は無料ですがテキスト代1,500円が必要です。

【締切り】 平成27年6月11日（木）

【問い合わせ先】 NPO法人徳島県消費者協会
電話 088-625-8285

くらしのコラム

地産他消～間違いではなく、他産地消も～

新聞を読んでいて面白い言葉を知った。地産他消、という言葉である。地産地消と言うのは日常の言葉になっているが、聞きなれない言葉であり、大切な言葉でもある。

江戸時代のように閉じた社会であれば、地産地消も納得できるが、現在のような時代では役割分担をしなければならない。徳島県で生産したものを県内の消費だけでは、農業は食ってはいけない。

徳島県での生産に適した生産物は多く生産して、徳島では生産しにくいものは他の県での生産物をいただく役割分担をすることが望ましい。地産他消、あるいは、他産地消も好ましい。

ただ、地産の商品価値の少ない農産物は安価に売って欲しい。

くらしのサポーター 三原茂雄



くらしのサポーター担当者より
消費者庁は5月11日、2014年の消費者被害額が約6兆7000億円と推計されると発表しました。

本人ではなく、家族やヘルパーなどが気づいた高齢者の相談件数が91万件から107万件に増え、平均支払額は84万円から107万円と約3割増えています。

皆様による地域の見守り活動がますます重要になっています。今後とも御協力をお願いします。